



# ちござくら

令和7年度 第10号 2月19日

## 読書活動の推進

本校の児童は、読書が好きであると感じます。図書室に行くと、熱心に本を読む子供を見たり、貸出の手続きを待つ長い列を目にしたりますからです。ただ、これは、私の印象にすぎないので、実際の様子をお伝えしたいと考え、学校司書の小川先生に子供たちの図書室利用の様子を調べてもらいました。

### 【附属小学校図書館利用状況（令和4年度・令和6年度）】

貸出冊数	年度	令和4年度	令和6年度
全校児童年間貸出数		12,982 冊	17,787 冊
一人あたり年間貸出冊数		約 30 冊	約 42 冊

今年度の数値は、まだ確定していませんが、令和4年度と令和6年度を比較して冊数が増えていることが分かります。さらに、貸出の多かった本の種類についても調べてもらいました。最も多かったのは、自然科学で1,486冊(R4)から3,200冊(R6)へと1,714冊も貸出が増えていました。次に多かったのは、文学で、1,316冊増えていました。

これらの本の貸出数の増加の要因について、学校図書館に関する過去の取組を振り返ってみると、以下が挙げられます。

- ・教科の学習と関連した学校図書館の活用
- ・学校司書と連携した活用推進「児童の興味関心に沿った図書の新規購入（教育振興費の活用）」
- ・本の紹介の実施「学校司書による紹介コーナーの設置、図書委員会による本の紹介」
- ・図書委員会による図書イベントの実施「図書くじ、ビブリオバトル等」
- ・ふたば会や富山大学ボランティアと連携した本の読み聞かせ活動の継続

GIGA スクール構想から数年経ち、学習でも ICT 機器を用いる時間が増えてきましたが、本を手にとって、じっくりと読むことは、「子どもが、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、想像力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないもの（子どもの読書活動の推進に関する法律より）」というよさがあります。今後も、家庭と連携して「読書好きの附属っ子」を育成したいと思います。



【読み聞かせ活動の様子（R8.1）】

## ちござくらコンサート

「温かな心を育む環境づくり」の一環として、今年度も、希望者を募り、ちござくらコンサートを実施しました。ちござくらコンサートでは、音楽科の授業の成果だけでなく習い事での成果も発表することができることもあり、約30組の申し込みがありました。普段の昼休みは、どの場所にもぎやかなのですが、コンサート会場だけは静まっております。演奏に聴き入っていました。学年の垣根を越え、友達のよさを再認識する機会となっています。



【ちござくらコンサート】

## 2年生校外学習ーバス会社見学ー

生活科の学習の中に「公共施設（バス等）を利用する活動を通して、そのよさを感じ、働きを捉え、支えている人々の存在が分かること」、「公共施設を大切にし、安全に気を付けて正しく利用しようとする態度を養う」という内容があります。今回は、バス会社に協力を依頼し、現地に行って、学んできました。普段は見ることのできない、運転手の朝の点呼、運行前点検の様子などを見せていただきました。本物を見て学ぶことができました。公共交通を利用する児童が多い学校なので、学びを生かす機会が毎日ありそうです。



【2年生校外学習】

## 雪かきの活動

1月下旬、2月上旬と降雪量が多く、「やっと着いた」という表情の児童が見られるほどでした。本校のルール「自力通学」によって、学んでいる姿だと感じます。また、本校では、積雪が多いと高学年児童が雪かきをしてくれています。通学後に、人のために働くことで、さらに多くの学びをしている高学年児童です。雪かきをする姿が頼もしく感じました。



【雪かきの様子】

## 全国ふれあいリズムダンスコンテスト

学習指導要領小学校体育科、表現運動・ダンス領域の内容の一つに「リズムダンス」があります。このコンテストでは、リズムダンスを通じて小学生の豊かな人間性の育成や体力の向上を目的としています。更に、リズムダンスの学習過程において、学級の仲間との結び付きを強め、学校教育を活性化することを目的としています。本校5年2組は、体育科の授業で「リズムダンス」に取り組み、単元が終わってからも練習を重ね、その成果を動画に撮影し、応募していました。そして、この度、「文部科学大臣賞」を受賞することができました。結果も大変嬉しいのですが、一人ひとり輝けるように努力を重ねることができた学級の成長もうれしく思っています。5年2組さんおめでとう！



【受賞伝達式】

(副校長 阿久津 理)